

## 令和元年度 1 月定例記者会見 次第

日時：1 月 24 日（金）13 時 30 分～

会場：糸島市役所 庁議室

### 【出席者】

〔伊都国記者会〕朝日新聞、糸島新聞、西日本新聞、毎日新聞、読売新聞  
NHK福岡放送局

〔糸島市〕市長、副市長、教育長  
関係部課（人権福祉部）子ども課、（産業振興部）商工観光課  
（教育部）文化課、生涯学習課

### 1 市長あいさつ

### 2 2 月のイベント

● イベント情報

### 3 案件

(1) 保育所等入所申請に係る待機児童数見込みについて

(子ども課) ● 資料 1

(2) 平成 30 年中の観光入込客について

(商工観光課) ● 資料 2

(3) 伊都国歴史博物館・志摩歴史資料館冬季企画展の開催について

(文化課) ● 資料 3

(4) 国史跡釜塚古墳追加指定記念講演会の開催について

(文化課) ● 資料 4

(5) 2022 年度（令和 4 年度）以降の成人式について

(生涯学習課) ● 資料 5

### 4 市長短信

● 短信資料

### 5 懇談・その他

### ■ 次回定例記者会見の開催日時（予定）

日時：2 月 21 日（金）13 時 30 分～

場所：糸島市役所 庁議室

## 保育所等入所申請に係る待機児童数見込みについて

本市では、令和2年4月1日に向けた第1次保育所入所申請を令和元年11月1日から11月29日まで受け付け、現在、入所選考作業を行っております。

これに伴い、現時点での入所申請数や市内認可保育所等から報告された受入枠数と、待機児童数見込みについて報告いたします。

### 1. 認可保育所等の申請者・受入枠数の状況と待機児童数見込み

#### (1) 令和2年1月8日時点の申請者・受入枠数の状況（単位：人）

	(参考)	
	R2.1.8 現在	H31.1.7 現在
a 申込児童数	3,024	2,894
b 受入枠(入所児童数)	2,790	2,713
入所保留数(a-b)	234	181

#### (2) 年齢別に見た令和2年1月8日時点の申請者・受入枠の状況（単位：人）

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
a 申込児童数	249	389	569	593	618	606	3,024
b 受入枠(入所児童数)	164	407	485	560	576	598	2,790
入所保留数(a-b)	85	-18	84	33	42	8	234

#### (3) 申請者・受入枠数の推移と、令和2年4月1日時点の待機児童数見込み（単位：人）

年度	定数	A:申請者	B:受入 枠	C:保留 (A-B)	D:特定園 のみ希望	E:企業主導 型との併願	F:幼稚園 との併願	待機児童 (C-D-E-F)
H29(20園)	2,538 (対前年+58)	2,708	2,611	97	93	0		4
H30(21園)	2,560 (対前年+22)	2,794	2,686	108	95	0		13
① H31(21園)	2,575 (対前年+15)	2,955	2,714	241	157	6		78
② R2(23園)	2,681 (対前年+106)	3,100	2,790	310	140	38	38	94程度
②-①	106	145	76	69	-17	32	38	16

※ H29～H31は、4月1日の確定値

※ R2は1月8日時点の情報をもとにした予測値

### 2. 今後の予定

- 第1次選考結果：1月31日（金）発送
- 第2次申請受付：12月2日（月）～2月12日（水）（保育所等に受入枠ができた場合は選考）
  - 第2次選考結果：2月28日（金）発送予定
- 第3次申請受付：2月13日（木）～3月12日（木）（保育所等に受入枠ができた場合は選考）
  - 第3次選考結果：3月下旬発送予定

#### 【問い合わせ先】

人権福祉部 子ども課 保育・幼稚園係 担当：今村  
TEL：直通：332-2074  
メール：imamura.m.823@city.itoshima.lg.jp

速報

# 糸島市への観光入込客数 682.7 万人に

## ■平成30年中の糸島市への観光入込客数：682.7万人（34.4万人増）

平成12年以降、18年連続で増加。

➢平成30年福岡県観光入込客推計調査により調査実施（速報値、県未公表）

項目	人数	前年比	全体比率
平成30年中観光入込客数	6,826,970人	5.3%増	—
うち、日帰り客数	6,704,789人	5.3%増	98.2%
宿泊客数	122,181人	4.0%増	1.8%
外国人観光客数	67,995人	57.4%増	—

➢調査対象期間：平成30年1月1日から12月31日まで

➢調査箇所：市内観光スポット等195か所

区分ごとに、観光客が多く立ち寄る観光スポット等を市が選別

【区分】①一般行楽、②祭・行事・イベント、③神社・文化財等、④ハイキング・登山、⑤海水浴、⑥キャンプ、⑦釣り・観光漁業、⑧フルーツ狩り、⑨ゴルフ

## ■観光入込客数の特徴的な増加要因

➢飲食店の入込客数が増加

・国内外のテレビ、雑誌、web等メディアでの紹介が増えたことや、店舗の増加などにより、飲食店の利用客が増えたことによるもの。

入込客数	前年比	全体比率
70.5万人	26.3%増	10.3%

➢神社・文化財等の入込客数が増加

・国内外のテレビ、雑誌、web等メディアでの紹介が増え、本市を代表する観光スポットとして櫻井神社や桜井二見ヶ浦の夫婦岩、芥屋の大門がさらに認知され、入込客数が増えたことによるもの。

入込客数	前年比	全体比率
56.2万人	18.4%増	8.2%

➢カキ小屋の入込客数が増加

・国内外のテレビ、雑誌、web等メディアでの紹介が増え、本市を代表する冬の風物詩としてさらに認知され、入込客数が増えたことによるもの。

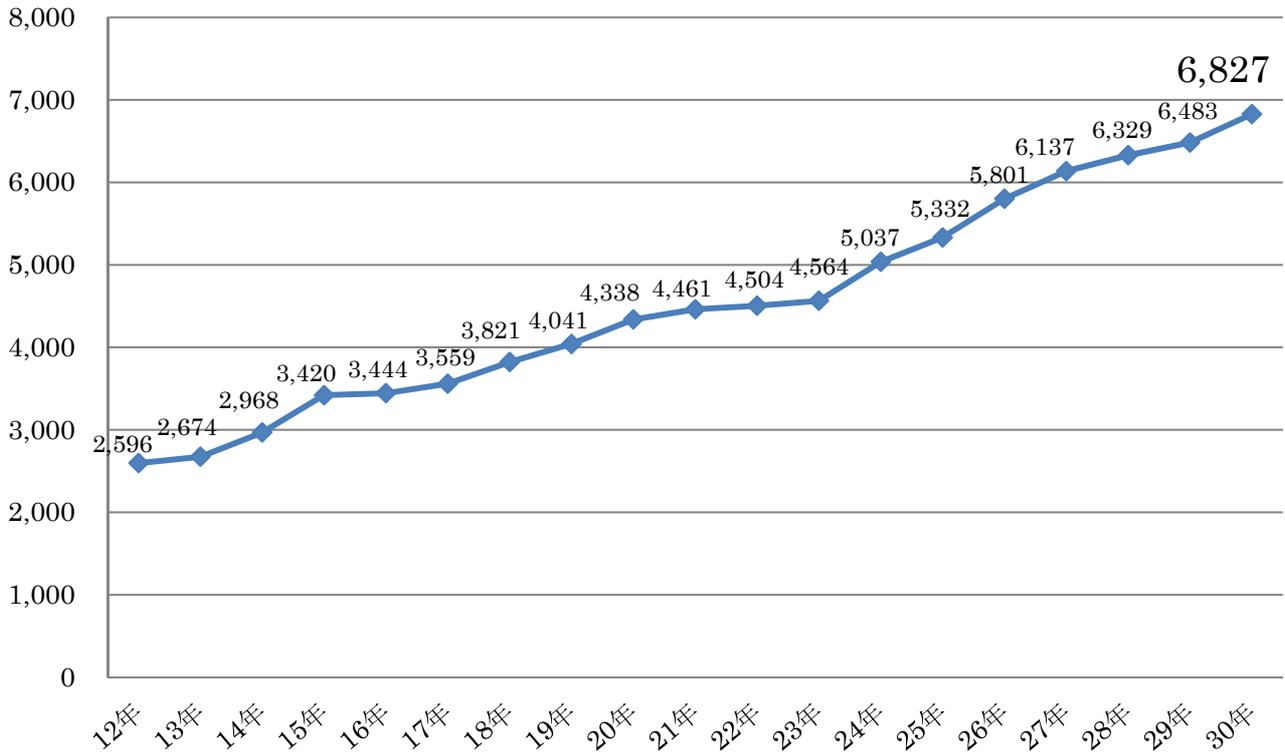
入込客数	前年比	全体比率
51.9万人	7.9%増	7.6%

➢外国人観光客が増加

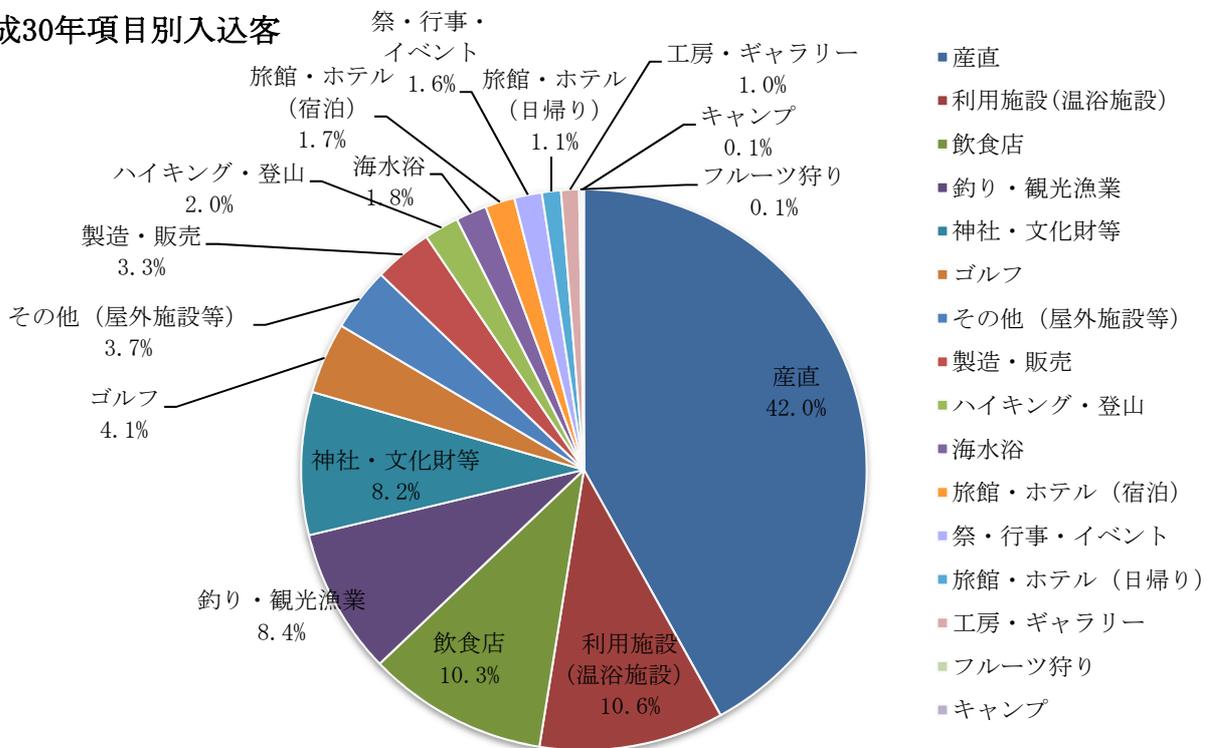
・桜井二見ヶ浦や白糸の滝などの景勝地に加え、櫻井神社などの神社仏閣を訪れる外国人観光客が増えたこと、外国語対応を行う飲食店やカキ小屋も増えてきたことによるもの。

入込客数	前年比	全体比率
6.8万人	57.4%増	1%

## 観光入込客数



## 平成30年項目別入込客



### 【問い合わせ先】

産業振興部 商工観光課 観光振興係 担当：田中、小金丸  
TEL：323-1111 (内線 1859) 332-2080 (直通)

定例記者会見資料

令和2年1月24日

教育部文化課

## 伊都国歴史博物館・志摩歴史資料館冬季企画展の開催について

この度、伊都国歴史博物館及び志摩歴史資料館におきまして、下記のとおり冬季企画展等を開催いたしますので、お知らせいたします。

記

### 1. 伊都国歴史博物館冬季企画展について

①名 称 糸島市制10周年記念事業/伊都国歴史博物館冬季企画展

いとしまぶつ  
「糸島仏 ～ いとしまのみほとけ ～」

②主 催 糸島市立伊都国歴史博物館、糸島市教育委員会

③会 場 糸島市立伊都国歴史博物館 企画展示室

④会 期 令和2年1月25日（土）～同年3月15日（日）

⑤開館時間 9時～17時（入館は16時30分まで）

⑥休 館 日 月曜日（ただし2月24日（月・祝）は開館、翌25日（火）が休館）

⑦料 金 大人220円・高校生110円

※障害者手帳をお持ちの方（付き添いの方1名まで）無料

⑧開催趣旨（詳細は別紙参照）

糸島市制10周年事業として開催する伊都国歴史博物館の冬季企画展は、「糸島仏 ～いとしまのみほとけ～」展です。仏像・仏画など糸島に伝存する仏教文化を紹介する展示会です。

糸島は玄界灘に面し、古くから大陸との交流がおこなわれてきた地域です。また、古代九州の政治的中心であった大宰府にも近く、中央（畿内）そして大陸との文化の結節点となってきました。こうした地理的環境にあって、糸島には仏教が早くから浸透し、多くの寺院が営まれ、仏教文化が豊かに花開きました。

本展は、糸島に現代まで伝存している仏像・仏画などのみほとけの姿から、この地に花開いた仏教文化の特色を見出そうとするものです。

## ⑨主な展示品

糸島市内の寺社仏閣などに所在する仏像・仏画等、福岡県指定文化財2件5点、糸島市指定文化財13件13点の重要資料を含む計47件52点を展示する予定です。また、国指定文化財になっている雷山大悲王院や浮嶽神社・御床西林寺などにある仏像等については写真パネル等で紹介します。

### 主な展示品

- ・木造阿難尊者立像（龍国寺蔵/福岡県指定文化財/平安時代）
- ・銅造如来坐像（二丈大入区蔵/糸島市指定文化財/朝鮮王朝時代）
- ・多久遺跡火葬墓出土遺物（伊都国歴史博物館蔵/糸島市指定文化財/奈良時代）など

## ⑩関連事業

### 講演会

開催期間中、著名な講師をお招きして企画展のテーマに関連した講演会を開催いたします。

1月25日(土) 14時～

演題「糸島のみほとけ ～その特徴と地域性～」

講師：末吉 武史 氏（福岡市博物館学芸員）

2月15日(日) 14時～

演題「九州最古の木彫群 ～浮嶽神社木彫像はいかに成立したか～」

講師：宮田 太樹 氏（福岡市美術館学芸員）

3月7日(土) 14時～

演題「背振山系の山岳信仰 ～雷山・二丈岳・浮嶽を中心として～」

講師：岡寺 良 氏（九州歴史資料館文化財調査室）

※いずれも会場は伊都国歴史博物館4階研修室、定員：100名（要申込み・先着順）、

料金：各回300円（観覧料含む）、申込み方法：博物館へ電話による申込み

《本件に関するお問合せ先》

糸島市立伊都国歴史博物館 河合・江崎

〒819-1582 福岡県糸島市井原916 TEL 092-322-7083 FAX 092-321-9155

## 2. 志摩歴史資料館冬季企画展について

①名 称 志摩歴史資料館冬季企画展

### 「糸島の八十八ヶ所信仰 第3回 糸島南域の霊場」

②主 催 糸島市立志摩歴史資料館、糸島市教育委員会

③会 場 糸島市立志摩歴史資料館 企画展示室

④会 期 令和2年2月4日（火）～同年3月15日（日）

⑤開館時間 10時～17時（入館は16時30分まで）

⑥休 館 日 月曜日（ただし2月24日（月・祝）は開館、翌25日（火）が休館）

⑦入 館 料 大人220円・高校生110円

※障害者手帳をお持ちの方（付き添いの方1名まで）無料

⑧開催趣旨（詳細は別紙参照）

志摩歴史資料館では、令和元年度の年間事業として、糸島市内に残る八十八ヶ所信仰の分布などの基礎調査を行っており、この成果の発表を兼ねた企画展を開催しております。

春季・秋季に引き続き今年度三回目となる冬季企画展は、「糸島南域の霊場」ということで、主に怡土地域や糸島市南部の背振山系の山地に展開した八十八ヶ所信仰をテーマに取り上げます。

《本件に関するお問合せ先》

糸島市立志摩歴史資料館 河村・三浦

〒819-1312 福岡県糸島市志摩初1番地 TEL・FAX 092-327-4422

## 3. 志摩歴史資料館冬季イベントについて

①名 称 志摩歴史資料館冬季イベント いとしま歳時記～春～

### 「糸島のひなまつり 2020」

②主 催 糸島市立志摩歴史資料館、糸島市教育委員会

③会 場 糸島市立志摩歴史資料館 企画展示室及びホール

④会 期 令和2年2月4日（火）～同年3月15日（日）

⑤開館時間 10時～17時（入館は16時30分まで）

⑥休 館 日 月曜日（ただし2月24日（月・祝）は開館、翌25日（火）が休館）

⑦入 館 料 大人220円・高校生110円

※障害者手帳をお持ちの方（付き添いの方1名まで）無料

#### ⑧開催趣旨（詳細は別紙参照）

3月3日の桃の節句にあわせて、日本の伝統的な年中行事である「ひなまつり」の展示をおこないます。今年で19回目の開催となる、特に女性や高齢者、子ども達に人気の企画で、糸島市内を中心に集められた雛人形や雛祭りに関連する資料を展示します。

最近では珍しくなった豪華な七段飾りをはじめ、昭和初期の御殿飾りや糸島ならではの宿人形の土雛や深江の八朔雛、古式の箱雛や掛軸雛など、人形総数約450体が展示され、会場全体を彩る華やかなひめまりなども見どころです。

#### ⑨関連イベント

- ・「着物 de ひなまつり」…期間中、着物で来館された方は入館料が無料になります。
- ・「来館者プレゼント」…「深江の八朔雛」をモチーフにした「しおり」をご希望の方にプレゼントします。※数量限定、無くなり次第終了。

《本件に関するお問合せ先》

糸島市立志摩歴史資料館 三浦・河村

〒819-1312 福岡県糸島市志摩初1番地 TEL・FAX 092-327-4422

# 「糸島仏～いとしまのみほとけ～」展の概要

糸島は玄界灘に面し、古くから大陸との交流がおこなわれてきた地域であり、古代九州の政治的中心であった大宰府にも近く、中央(畿内)や大宰府、そして大陸との文化の結節点となってきました。

こうした地理的環境にあつて、糸島には仏教が早くから浸透し、多くの寺院が営まれ、仏教文化が豊かに花開きました。

本展は、糸島に伝存する仏像・仏画など、みほとけの姿から、この地に花開いた仏教文化を紹介します。

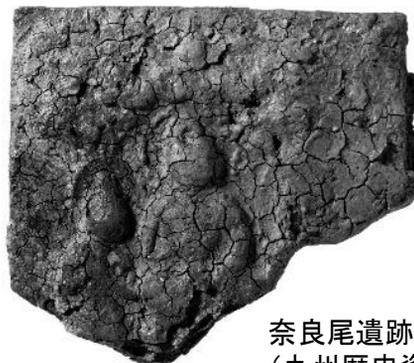
## 第I章

### 糸島における仏教文化の受容

わが国における火葬は、仏教と共に伝わったという説が有力であり、これは釈迦が入滅後に火葬されたことにちなんでいます。

糸島では、多久遺跡群D地点などで8世紀前半の火葬墓群が出土するなど、わが国でも最も早い時期に火葬を導入した地域であったことがわかっています。

多久川流域の奈良尾遺跡では、三尊仏をあしらった埴仏片(奈良時代)も出土しており、この地にいち早く仏教文化が浸透していたことがうかがわれます。



奈良尾遺跡出土埴仏片  
(九州歴史資料館)／奈良時代

### 山岳信仰の隆盛と浮嶽の木彫像

糸島の峰々には古くから山岳信仰がおこなわれ、山岳寺院がたくさん営まれました。糸島における山岳信仰の隆盛を示すのが、九州最古ともいわれる浮嶽神社の木彫群の存在です。

かつて当地にあつた浮嶽山久安寺に伝来する如来形立像などの木彫像(国重文・平安時代前期)は、平安時代初期の彫刻に通有の特徴が認められ、九州における最古相を示す木彫像として評価されているものです。

本展では、このような九州最古級の木彫像がなぜ糸島の地に伝来したか、その歴史的背景について迫ります。



右写真: 木造如来形立像(浮嶽神社) ※パネル展示

## 第II章

### 清賀上人と怡土郡七ヶ寺

糸島の山岳寺院の開創に多く共通するのが、奈良時代にインドから渡来したとされる僧、「清賀上人」にまつわる伝承です。清賀上人を開基とする雷山千如寺など「怡土郡七ヶ寺」などに残る仏像や仏画などからは、背振山系にあった山岳寺院の古代から中世にかけての活発な活動をうかがい知ることができます。

主な展示品  
木造龍猛菩薩坐像(正覚寺)／鎌倉時代



## 第III章

### 定朝様仏の展開と阿弥陀信仰

平安時代後期には、寄木造りや内割りといった新しい技法をとり入れ、柔和で優美な造形を特徴とする、和様の仏像「定朝様(じょうちょうよう)仏」が成立します。

この時代に広まった阿弥陀信仰とともに糸島にもこのような彫刻様式の仏像がつくられました。

本章では、糸島に伝わる「定朝様式」の名仏を展示します。

主な展示品  
木造阿弥陀如来坐像(二丈松末区)／平安時代



## 第IV章

### 渡来仏～海を渡った仏さま～

糸島は、大陸で製作され海を通じて請来された仏像、いわゆる「渡来仏」が多く伝存している地域です。

こうした渡来仏の多くは銅鑄造で、主に高麗・朝鮮王朝時代の所産とみられています。

渡来仏は、玄界灘沿岸に残る対外交流の貴重な遺品であり、それらが多く伝存していることは海上交易のさかんであった、糸島の地域性を示したものだといえるでしょう。

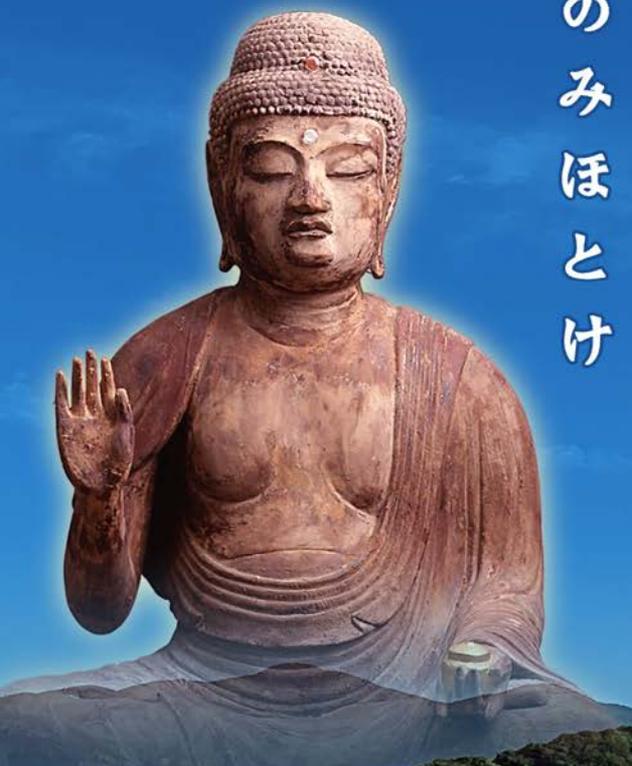
主な展示品  
銅造如来坐像(二丈大入区)  
糸島市指定文化財／朝鮮王朝時代

ITOSHIMACITY  
since  
2010  
10th

# 糸島 仙

いとしまのみほとけ

糸島市制10周年記念事業 / 伊都国歴史博物館 冬季企画展



令和2年

1月25日[土]

3月15日[日]

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)  
休館日 毎週月曜 ただし2月24日(月・祝日)は開館、翌25日(火)が休館  
入館料金 一般220円(団体110円) 高校生110円(団体50円)  
※( )は20名以上の団体  
小中学生/65歳以上/障がい者手帳所持者(付添い1名まで) 無料

糸島市立 伊都国歴史博物館

〒819-1582 福岡県糸島市井原916番地 Tel:092-322-7083

志摩歴史資料館企画展 市制施行10周年記念



# 糸島の八十八ヶ所信仰

## 第三回 糸島南域の霊場

# 最終回。

2020年 2月4日(火) - 3月15日(日)

糸島市立 志摩歴史資料館

福岡県糸島市志摩初1番地 ☎092-327-4422

開館時間 午前10時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)  
観覧料 大人220円(110円) 高校生110円(50円)  
★カッコ内は有料入館者20人以上の団体料金  
★中学生以下、65歳以上、障がい者(付き添い1人まで)の方は無料  
休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその次の平日)

石造十一面観音立像(糸島市王丸) 台座刻銘「五十二番伊豫國大山寺」

いとしま歳時記

春



令和2年2月4日(火)~3月15日(日)



糸島市立

志摩歴史資料館

開館時間/午前10時~午後5時まで(入館は午後4時30分まで) 休館日/毎週月曜日※2月24日(月・休)は開館25日(火)が休館  
入館料/大人220円(110円) 高校生110円(50円) ※ ( )内は有料入館者20人以上の団体料金  
※小中学生・65歳以上無料 ※障がい者手帳保持者(付き添い1人まで)無料

糸島のひなまつり



2020

## 国史跡釜塚古墳追加指定記念講演会

# 「釜塚古墳とその時代」の開催について

## 概要

糸島市には現在8件の国史跡があります。そのひとつである釜塚古墳は周濠・外堤まで含むと直径89mに及ぶ北部九州屈指の大型円墳で、古式の横穴式石室を主体部とすることから注目されてきた古墳です。今年度、国の文化審議会において史跡範囲の追加が答申され、古墳本来の範囲が恒久的に保存できる道筋が整いつつあります。

そこで、これまでの釜塚古墳の調査成果を報告するとともに、古墳研究の第一人者である柳澤一男さん（宮崎大学名誉教授）をお招きし、北部九州の古墳文化の特質と釜塚古墳の位置づけについて講演していただきます。

## 講演会について

**日時** 2月22日（土）14時～16時（13時30分から受付開始）

**会場** 伊都文化会館多目的ルーム

**講師** 【報告】糸島市文化課 岡部裕俊

【講演】宮崎大学名誉教授 柳澤一男さん

**定員** 200人（申し込み不要 先着順）

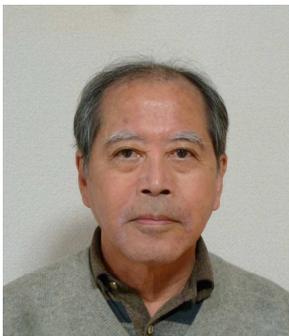
**参加費** 無料



釜塚古墳遠景

## 講師紹介

1947年群馬県生まれ。國學院大學文学部史学科を卒業後、福岡市教育委員会での埋蔵文化財行政（比恵遺跡・鋤崎古墳などの調査）などを経て、宮崎大学教育学部で教鞭をとる。現在、宮崎大学名誉教授。



### 【問い合わせ先】

教育部 文化課文化財係 担当：平尾

TEL：代表323-1111（内線2144）

直通332-2093

メ-ル：hirao.k.650@city.itoshima.lg.jp

## 釜塚古墳の概要と特徴

### 1. 概要

- ・所在地 糸島市神在字釜塚 403 番 2 他
- ・面積 4,103.08 m<sup>2</sup> (1,540.00 m<sup>2</sup>追加して 5,643.08 m<sup>2</sup>となる)
- ・時期 5 世紀前半
- ・指定等 昭和 57 年 5 月 7 日指定、令和元年 11 月 15 日追加指定答申

### 2. ポイント解説

#### ①墳丘の大きさ

釜塚古墳は円墳で、直径 56m を測り、古墳の周りには周濠（幅 7.5～7.8m）と外堤（幅 5.0m 以上）が巡ります。これを含めると古墳の墓域は直径 89m となり、円墳では県内最大級の規模となります。

#### ②古式の横穴式石室の採用

4 世紀の古墳では竪穴式石室や箱式石棺などを埋葬主体部としますが、4 世紀末頃に朝鮮半島の影響を受けて、追葬が可能な横穴式石室が採用されます。釜塚古墳では薄い板石を積み重ねて構築することから竪穴式石室の伝統を残した古式の横穴式石室と判断されます。一般的に 4 世紀後半以後に朝鮮半島から大陸由来の新しい文化や技術を積極的に導入しますが、釜塚古墳の被葬者は他地域に先んじて古式の横穴式石室を受容していることから、わが国と大陸との交渉や交易など対外ネットワークに深く関与していたことが想定されます。

#### ③石見型木製品の出土

釜塚古墳では渡り土手南側の周濠内から石見型木製品（全長 204.8 cm、クリ材）が出土しています。本例は九州唯一の事例であり、国内最古段階に位置づけられます。石見型木製品の分布の中心は奈良県を中心とした近畿ですが、近年、韓国の月桂洞 1 号墳（光州市）でも石見型木製品が出土しています。このように近畿と朝鮮半島の間地点にある釜塚古墳から木製品が出土していることから、大和政権と朝鮮半島南部を結びつける役割を釜塚古墳の被葬者が果たした可能性があります。

### 3. 講演の内容について

講師の柳澤一男さんは、これまで鋤崎古墳など初期横穴式石室をもつ古墳の調査に携わり、横穴式石室の展開について研究を進められています。今回の講演では、九州内にとどまらず、朝鮮半島までを視野に入れた講演になると思われます。また、石人・石馬にも造詣が深いことから、古墳の墳丘に配置する埴輪・石製品、木製品との関連性についても話が及ぶと思います。



釜塚古墳全景（北から）



古墳遠景（北東から海を臨む）



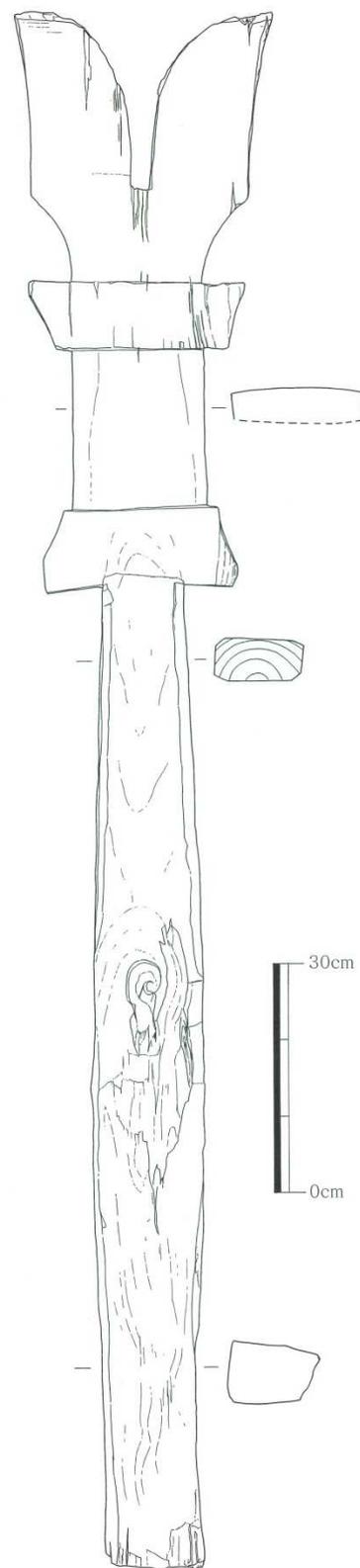
羨道部全景



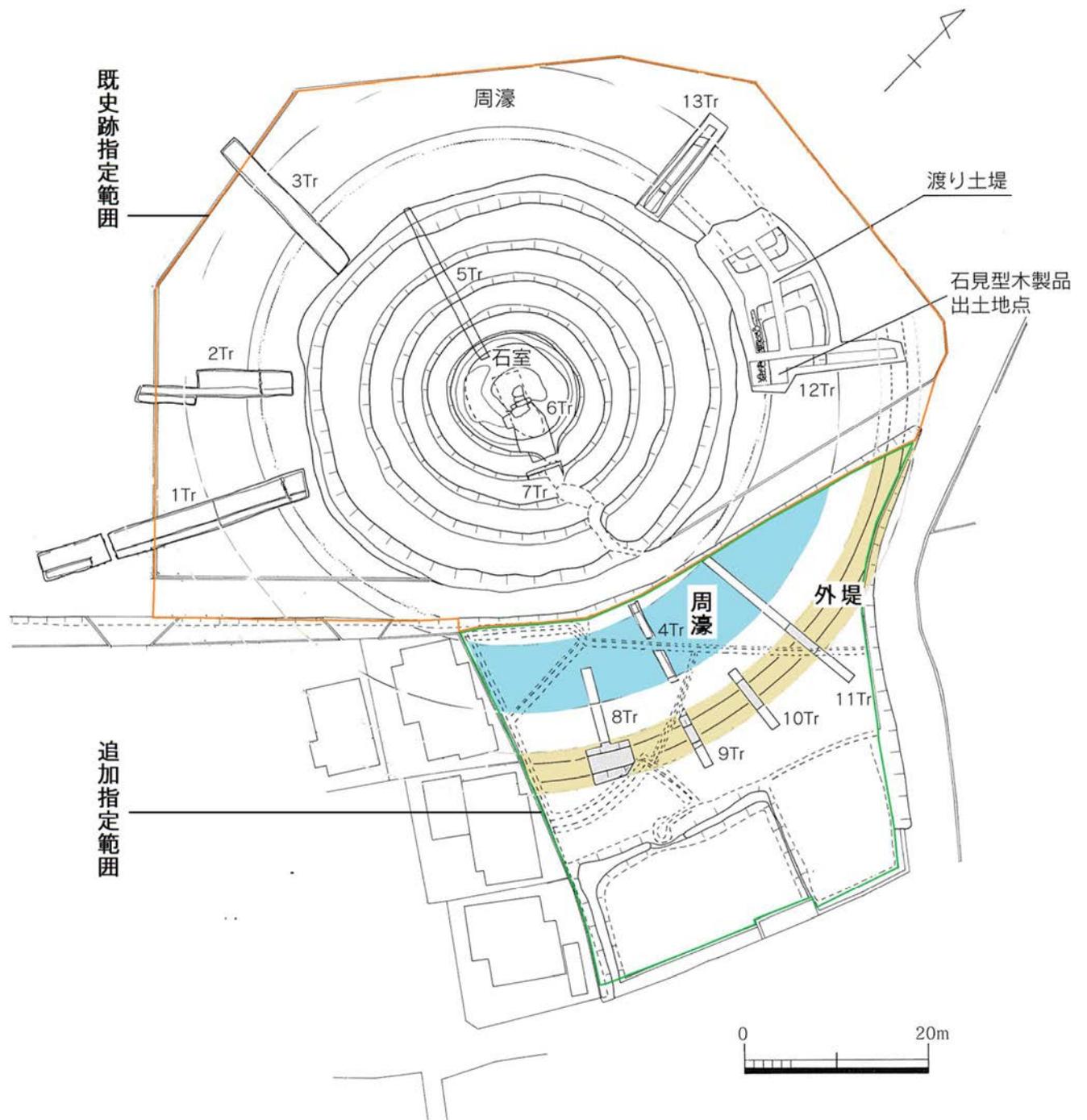
石室内全景



石見型木製品出土状況（第3次調査・既指定地）



石見型木製品実測図



# 2022年度(令和4年度)以降の成人式について

## 1、背景

平成30年6月13日に、民法が定める成年年齢を20歳から18歳に引き下げることを内容とする「民法の一部を改正する法律」が成立しました。

これにより、令和4年4月1日から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられることとなります。

## 2、糸島市の方針

民法改正後の成人式については、以下のとおりとします。

	現 行	2022年度(令和4年度)
対 象 年 齢	20 歳	20 歳
式 典 名 称	成人式	二十歳のつどい
開 催 時 期	成人の日	成人の日

## 3、方針決定の理由

- (1) 18歳の多くが高校3年生であり、受験勉強や就職活動等進路に関わる大事な時期にあたる。
- (2) 18歳を対象とした場合、2023年1月に3学年を対象に開催することが必要となる。
- (3) 成人年齢は18歳に引き下げられるものの、飲酒・喫煙等一部権利は20歳のまま維持される。

## 4、その他

### (1) 市民への周知方法

行政区長会校区代表者会議(1月31日)、市広報紙(3月1日号)、市ホームページにて周知。

### (2) 情報解禁日時

1月31日(金)17時

### 【問い合わせ先】

教育部 生涯学習課 社会教育係 担当：久原

TEL：直通：332-2092

内線：2131

メ-ル：shogaigakushu@city.itoshima.lg.jp